

担当医師

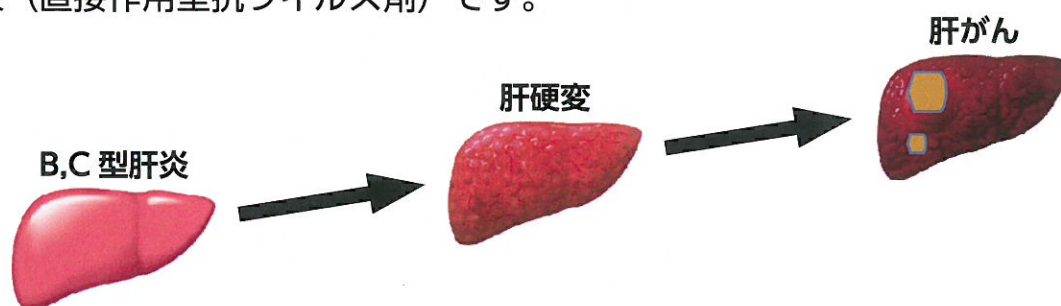


大久保裕直

肝疾患外来

火曜日 AM、木曜日 AM

日本国内での患者・感染者数が300万人を超えると推定されているB型・C型ウイルス性肝炎。放っておけば、肝硬変や肝がんなどに進行する危険がありますが、早期発見と適切な治療を行うことで、重い病気（肝硬変、肝がん）への進行を防ぐことができます。ウイルス性肝炎を根治することができるものが、B型肝炎の場合は核酸アナログ、C型肝炎の場合はインターフェロンフリー治療（直接作用型抗ウイルス剤）です。



肝がん治療は飛躍的に進歩しています、様々な治療法がありますので、肝がんが見つかった場合、患者さんの状態に応じて最適な治療法を選択させていただきます。

カテーテル治療のみで完全え死した巨大肝細胞がん

